

日本へ向け発言する役割

サンパウロ講演を振り返って

目良浩一氏がコロナアヘメッセージ



会場は淡々と歴史的事実を述べる目良氏の語り聞き入った

講演を広島文化センターで「太平洋戦争(大東亜戦争)の発端の真実」について3時間を越す講演を行いました。感動したことに、内容が詳細な歴史的事実であるにも関わらず約200人が熱心に耳を傾け、ある人はペンを取りながら聞いてくれました。私の言葉が聴衆に吸い込まれ、皆さんの熱意に引けがなくなりました。質疑応答の時間には、非常に的確な質問が幾つか寄せられました。

このことは、サンパウロの日系人が日本の歴史について、深い関心をもっていること、確かな情報を持っていることを示しています。会合は熱気を帯びた状態で終了しました。日本語のオリジナルの本もポルトガル語の本も多くの人が購入していました。10冊も購入した方もおおいでした。昨年サンパウロを離れた時にも感じたことです。ブラジルの日系人は、大変熱心な人々です。大変素晴らしい。アメリカの日系人とは大いに異なっており、日系であることに誇りを持ち、自信をもって行動しています。アメリカの日系人が、出来るだけ日系であることを隠して(歴史的背景が違うことを加味し

昨年10月、サンパウロを訪問した折、自著『マッカーサーの呪いから目覚めよ、日本人!』(桜の花出版)を持参したところ、訪仲のきつかけをつくられたブラジル日系協会の河合英男(Jindo Kazuo)氏に「ポルトガル語に翻訳されたものがあれば多くの人が読める」という話がありました。

組織の指導者の方から篤い歓迎を受け、盛大な晩餐会をしていただきました。皆様の日本を思う心の深さと厚みを感じました。最近日本では「おもてなし」などと言っていますが、御地には昔からの「おもてなしの心」が生きています。翌11日には、サンパウロ大学の日本研究センターで、熱心な学生達と日本研究専門の教授の方々に話すことができ、良い時間を過ごしました。午後は私たちに強く支援してくれているブラジル日本会議を含む方々と『安倍談話』に至るまで親しく話し合うことができました。ご同僚から勇気を頂きました。

12日には、今回のメインであります出版記念講演を、出版記念のサイン会には長蛇の列ができた



出版記念のサイン会には長蛇の列ができた

■目良浩一氏略歴
1933年に朝鮮京城府生まれ。東京大学工学部建築学科卒業、同修士課程修了後、フルブライト留学生として渡米。ハーバード大学でPh.D.取得(都市地域計画学)。ハーバード大学経済学助教授、筑波大学の社会学系教授(都市計画担当)、東京国際大学



会場には約200人が詰めかけ熱気に包まれた

日本の名誉を守るためのご支援のお願い

グレンデール市の慰安婦撤去訴訟も含めて

NPO法人 歴史の真実を求める世界連合会
目良浩一、樹田潤郎 代表理事 櫻井よしこ、すぎやま こういち
〒105-6027 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー27階
TEL 03-5403-3512

https://www.gahtj.org

A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACIFICO

太平洋戦争の真実をポルトガル語で

真珠湾攻撃以前に為された対日軍事行動
開戦前に承認されていた日本の市民への爆撃計画
日本への経済封鎖という戦争行為
アメリカ自身すら認める東京裁判の不当性
世界で始めて人種差別撤廃を求めた日本
現代日本の悲劇を生んだ2大要素
迫害された日本人移民 など

R\$50

ニッケイ新聞編集部・日系書店で販売中!
太田堂 (11) 3209-6588
電野書店 (11) 3209-3313
フォノマキ竹内書店 (11) 3104-3399

撤退—無残を背負いつつ

早速、青年たちは、クイアパー市とカンポ・グランデ市との中間地のCapim Brancoにあるブラジル人所有のファゼンダに行きついた。

そこには1カ月前に退耕したカッペン移住者の方々が居られて、その方々を頼んで同じ耕地に入れて貰うように耕主に交渉してもらった。それが成功し、この外人ファゼンデイロが経営する大耕地に移住することになったのである。

勿論、カッペンからは後戻りの約800キロの道のりで、皆が移動する資金も皆無で、移動費、食料費、農機具、生活費などを貸していたらどうしようと懇願した。そして、すべて願いが叶った。

そして耕地主と相談し、トラックを3台ほど出してもらったこと、これで残留の8家族が一緒に退耕することになったのである。

ところで、いざ退耕となれば、先ず犠牲になった方々をそのまま置いて出るといふこともできないで、一緒に連れていくため、枯木を集めて火葬を行い、犠牲者の遺骨を整えた。

皆疲れ果て、それでも移転入植の夢を待ちわびた。幸い人々は、病魔から脱し、元気を取り戻しており、新しい移転先の旅程は安心できた。

自分史 悲劇のカッペン移民 死線を越えて

知花真勲

他の家族の人々もこれに感染した。カッペンは、最初から医療施設もなく、無論医者一人もいない。手の施しようも無く、日本から持参してきた少量のマリリア薬とか、熱さましなどを服用させ、その場しのぎの有様であった。

数日がたつて、若い18歳の又吉青年が危篤に瀕した。高熱と震えがとまらない。500キロもあるクイアパー市に、オンポトラックに青年を父親とともに乗せ、医者に診てもらうために出発させた。

ところが明朝になって、トラックが帰ってきた。道中で息を引き取ったのである。この青年がマリリア第1号の犠牲者となった。

他の病人達も、日々を重ねることに体が弱るばかりで、見るに見かねる状態のままに、またしても犠牲者が続いた。私達は、苦しみと悲しみにうちめめされて、悲痛な絶望感で押しつぶされそうになった。

病人は弱るばかりで、家族は仕事も手につかず、その日その日を病人と過ごすばかりであった。犠牲者は相次ぎ、1カ月少くとも6名が亡くなった。その中の一人に、私の子も含まれていた。

このような中で、親、兄弟、子供を亡くした家族はもとより、ほとんどの仲間たちが病身となり、もはやこの地に居とどまる心地がしなくなり、と口を揃えて話し合った。そして、いさぎよく退去することに総員が決意を固めた。そこで、元氣な若い青年2、3名が組んで行先視察調査に出向った。彼らが一日も早く再移住地を探し、迎えにくることを神に祈りつつお願いするばかりであった。

購読者拡大キャンペーン開催中!

今なら! 新規購読者 半年間の契約で1カ月分 1年間の契約で2カ月分 → 無料延長

今まで購読したことがない方、もしくは本紙購読契約が1年以上切れている方が対象です。

新規購読者を紹介してくれた本紙購読者にも 3カ月分の購読料を 無料延長

〈例〉新規購読者が「Aさんの紹介」といえば、Aさんは購読期間が3カ月間延長されます。購読者のみなさん、どしどし新規購読者をご紹介下さい!!!

Jornal Nikkey Shimbun inicia promoção para atrair novos assinantes Vale até o final do ano

Quem fizer nova assinatura agora tem vantagens.

Quem fizer assinatura semestral, ganha um mês totalmente gratuito.

Ou seja, paga 6 meses e ganha o sétimo de brinde.

Quem fizer nova assinatura de 1 ano, receberá o Nikkey Shimbun durante 14 meses.

Entenda-se por "novo assinante" aquele que está adquirindo assinatura pela primeira vez ou que não tenha assinatura por mais de um ano; válido também para a assinatura semestral.

O assinante que apresentar um novo assinante, vai ganhar 3 meses de assinatura para cada novo assinante.

日本人の特質

ブラジル日本語センター 副理事長 諸川有朋 著

私達がブラジルのために出来る事とは、日本人の特質を伝承する事である。

誠実さや勤勉さは如何にして、生まれたか

ポルトガル語でわかりやすく解説

子孫繁栄に欠かせぬ一冊

Os Japoneses e seus Legados

日本の特質

販売価格 R\$20

ご注文・お問い合わせ先 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで 電話=(11) 3340-6060